

2026年5月27日

各 位

会社名 A e r o E d g e 株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 執行役員 CEO 森西 淳
(コード番号：7409 東証グロース)

SAFRAN 社のラボ認定取得に関するお知らせ

AeroEdge 株式会社（本社：栃木県足利市、代表取締役社長：森西淳、証券コード：7409）はチタンアルミブレード用新材料の量産化に向け、仏 SAFRAN 社から当社ラボにおける材料特性評価のための試験能力について認定（Qualification）を取得したことをお知らせいたします。

当社は、2026年4月16日公表の「チタンアルミブレード新材料供給に向けたラボ棟完成に関するお知らせ」にて開示したとおり、自社で生産した新材料（鋳造品）の検査・分析を行い、品質を保証するための試験評価施設兼オフィスとしてラボ棟を整備してまいりました。この度、本ラボ棟で実施するチタンアルミの評価に係る管理体制や分析技術・能力に関して、仏 SAFRAN 社より製品の量産に適用可能であると認められました。

これにより、自社で製造したチタンアルミについて、化学組成及び金属微視組織の評価結果について、仏 SAFRAN 社に対して正式な報告が可能となります。チタンアルミの当該分析能力に関する仏 SAFRAN 社の認定取得は、国内初の事例となります。

なお、本ラボ棟は、チタンアルミの品質評価のみならず、他の航空機エンジン用耐熱合金の分析、積層造形（3D プリンター技術）を含む様々な先行技術開発、成長に資する新規事業の検討など、幅広くイノベーション創出に取り組む拠点と位置づけており、今後も研究開発およびイノベーション活動の体制をより一層強化してまいります。

AeroEdge（エアロエッジ）は、世界の航空業界でナンバーワンを追求する技術集団です。栃木県足利市に本拠を置く 2016 年創業の小さな企業が、航空機エンジン製造大手のフランス企業（Safran Aircraft Engines 社）から次世代航空機用エンジン「LEAP」に搭載されるタービンプレードの国内初の長期量産サブライヤーに選定され、現在その増産体制の構築を加速しています。AeroEdge は製造業に軸足を置きながら環境の変化に迅速に対応し、常にリーディングエッジであり続けること、一人ひとりが自主性・創造性を発揮し、他人がやっていない新しいことに果敢に取り組み、新しい価値を創出すること、社会と人々の幸せに寄与することを使命に「ゼロからイチを創る」活動を推進しています。

<https://aeroedge.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先：

AeroEdge 株式会社 IR 担当

お問い合わせフォーム：<https://aeroedge.co.jp/ir/inquiry/>